



# すぎのこつうしん

平成27年度 7月号 古川康町カトリック保育園



## 「ルールを守る心を育む」

猛暑に突然の豪雨と変わりやすい天候に身体が対応できず、小さい子は発熱・下痢等を発症することが多くなってきました。体調の変化に気をつけていきましょう。

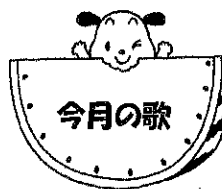
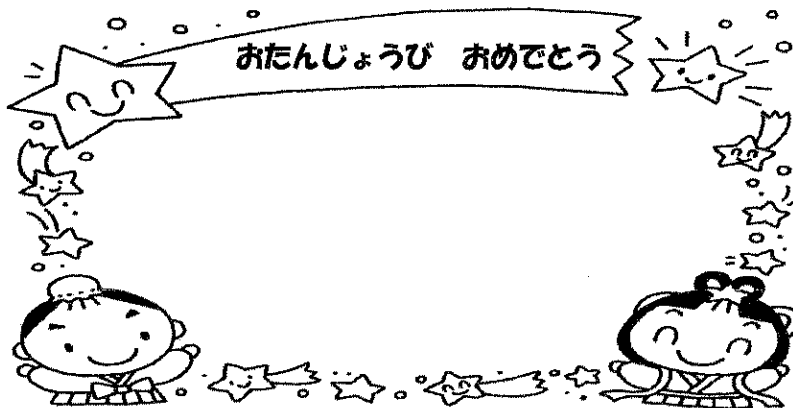
7月は「ルールを守る心を育む」を目標といたしました。私たちは社会の中にあるいろいろなルールにより守られて毎日生活しています。しかし最近ではこのルールを守ることが出来ず、自己満足の為に相手を傷つけたりする事件が多発しています。ルールは社会の人、皆が幸せに生活するために作られているものです。ルールは相手に対する『思いやり』が前提になっているものでなければなりません。このルールを家庭や社会で小さい頃から見本となり知らせていくことが大人の責務だと思います。

大切な子ども達が、この社会で幸せに生きていく為には思いやりの心を持ち、生きていることが素晴らしいと思える心を育てていくことです。

赤ちゃんはそこに居るだけで愛を注げる存在です。笑顔でたくさん話しかけると子どもは笑顔を覚え、言葉を覚えます。相乗効果で大人も幸福な気持ちになります。そんなゆっくりした時間を大切にしたいですね。親の愛情をたくさん受けた子は自分がここに居てもいい存在だと自分を好きになり、自己が確立します。思いやりの心が育ち、社会のルールも守れる子になれることだろうと思います。

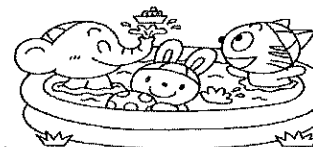
日常生活の中で事件を起こさないまでも、何でも相手に責任を転嫁してしまう事はよくあることです。相手の気持ちを思いやる事が出来なかったり、自分自身を振り返る事ができないことが原因なのかもしれません。私たち大人も自分自身を振り返り、日々成長していきたいものだと思います。

<園長 平野 義子>



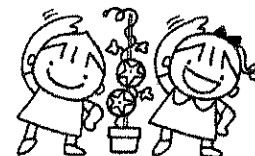
## ♪いつでもなかよく♪

1. いつでもなかよくおあそびと  
イエスさまの イエスさまの やさしいおこえがきこえます
2. なんでもよろこぶ あかるいこ  
イエスさまの イエスさまの いちばんおすきなよいこども



## ♪なみとかいがら♪

1. うずまきかいがら どうしてできた なみがぐるぐる うずまいてできた
2. ももいろかいがら どうしてできた なみがちんちら ゆうやけてできた
3. まんまるかいがら どうしてできた なみがまんまるい あわたててできた



## ☆行事予定☆

1日(水)	花火指導(4・5歳児)
2日(木)	静修(3~5歳児)
4~5日(土~日)	お泊り会(4・5歳児)
9日(木)	七夕祭り会
15日(水)	保育参観(0~2歳児)
24日(金)	誕生会
28・29日(火・水)	サッカー教室(4・5歳児)
30日(木)	縦割保育(3~5歳児)

## ☆おとうさん・おかあさんから☆

「早く保育園に行きたいなあ~」の口癖の〇〇。こねこさんからカトリック保育園にお世話になりました。初めての日々はドキドキワクワクでしたが、その反面朝お友だちの輪に入ることが苦手でなかなか離れられず、先生に手渡しする毎日でした。登園する際に不安そうな顔を見るたびに胸が締め付けられましたが、今となっては「じゃーね!」と言われ、迎えに行くと「早い!もっと遅く来てよね!」と言われ少し淋しく思い、成長を感じられる日々です。

3年間笑顔で元気よく登園できたのは先生方のおかげでとても感謝しています。残り少ない園生活を元気よくのびのびと過ごしてほしいです。

< ひつじ組 〇〇ちゃんのお母さん >



### ばんび組 (0歳児)

- <おらい> ・生活の中で決まりごとがあることを知る  
 ・暑い夏を快適に過ごす
- <家庭連携> ・生活の中で、してはいけないことや決まりごとをその都度伝えていきましょう。  
 ・汗をかいた時は沐浴や体を拭き、皮膚を清潔にしていきましょう。  
 ・着替えを多めに用意して下さい。

### ひよこ組 (1歳児)

- <おらい> ・生活の中でルールがあることを知る  
 ・水・砂・泥遊びの心地良さや開放感を味わう
- <家庭連携> ・家庭でもルールを繰り返し知らせ、守れた時はたくさん褒めましょう。  
 ・気温が高い日は、水・泥んこ遊びを行います。体調が優れない時は登園した時に必ず伝えて下さい。



### ことり組 (2歳児)

- <おらい> ・生活や遊びの中にルールがあることを知り、守ろうとする  
 ・水や泥に触れて楽しむ
- <家庭連携> ・家庭の中で約束事を知らせ、守ることが出来るように働きかけていきましょう。  
 ・水・泥んこ遊びをするようになるので、細めに着替えの補充をし、家でも十分に休息をとれるようにしましょう。



### こねこ組 (3歳児)

- <おらい> ・ルールを守り、友だちと気持ち良く過ごす  
 ・水遊びやプールを通して水に親しみ、慣れる
- <家庭連携> ・順番や約束事を守ることで、友だちと仲良く遊べることを知らせましょう。  
 ・水遊びが始まります。体調が優れない時は必ず朝にお伝えください。使った水着の洗濯もよろしくお願いします。



### うさぎ組 (4歳児)

- <おらい> ・人との間わりの中で約束の大切さに気づき守ろうとする  
 ・食事マナーを守りながら食べようとする
- <家庭連携> ・生活の中で決まりやルールがあることを知らせ、守ることで友だちと仲良く生活できることを知らせていきましょう。  
 ・姿勢を正したり、皿を持って食べることの大切さを知らせ、マナーを守って食べられるようにしていきましょう。



### ひつじ組 (5歳児)

- <おらい> ・生活や遊びの中で約束を守る大切さに気付き、進んで守ろうとする  
 ・様々な水遊びを通し、水に親しむ。
- <家庭連携> ・約束を意識し、互いに交わした約束を守り合う大切さに気付けるようにしましょう。  
 ・水遊びが増える為、体調を整え、十分な休息をとるようにしましょう。



給食室 ・7月の目標でルールを守るとあります。食事にもルールがありますよね。正しい姿勢で食べる、箸をきちんと持つ、食事のマナーを守る等マナーはみんな楽しく食事をするための最低限の決まりごとです。「親の背中を見て育つ」という言葉があるように子ども達は日々の生活の中で大人を手本に食事のマナーを学びます。子ども達の手本になれるよう保育園でも心掛けたいと思いますので、ご家庭でももう一度食事のマナーを見直してみたいかがでしょうか??

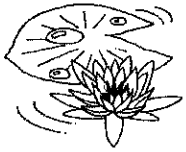


### <ルールを守る心を育む>

ルールを守るということは、生活をしていく中でとても大切なことだと思います。最近、事故のニュースなど悲しい出来事がたくさんあります。ルールを守らなかったゆえの事故が多いように思います。ルールを守っていたら起こらなかったのではと感じることが多々あります。また、社会のルールだけではなく、人との関わりの中でも色々なルールがあると思います。園のテーマでもある「4つの心」はもちろんのことだと思いますが、人の気持ちを考えながら関わるということも心のルールの1つなのではないかと思います。自分が何気なく言った言葉が相手を傷つけてしまうという事もあります。子ども達の中でも「〇〇くん(ちゃん)が〇〇って言った」という声を聞いたことがあります。相手の気持ちを考え、相手を思いやるということを伝え、自分自身も色々なルールを守りながら生活していきたいと思っています。

<ばんび組担任 工藤 歩>





## あなたの一分間拝借

平成27年7月1日

世の中には、たくさんのお掟が存在する。上は憲法から下は自分たちの約束事に至るまで数え切れない程のお掟に囲まれて、人は生かされております。ルールとタブー（禁止事項）の世界に嫌でも生きることを求められています。誰でも守ることを義務づけられているもの、また意味のないタブー等もあります。昭和の年号が平成という新しい年号に変わった時、今上陛下が全国民に対して『私は皆様と共に憲法を守り…』とご挨拶をなされたことは、まさに感動的証であり、国民の模範であるとともに謙虚と誠実の人格としてお掟を守ることの尊さを自ら御示しになられたことを思い出します。

最近、心を非常に痛める出来事の中に、社会的地位の高い方にも拘らず、モラルの低い次元の行為で世間を騒がし、人心を惑わす破廉恥的行為が横行していることがあります。そして責任の取り方に於いては何をかいわんや！です。まさにルールとタブーを尊重しないところに神の祝福はあり得ない事に目覚めてしかるべきではないでしょうか。古代エジプト王国、ローマ帝国等の滅亡はモラルの退廃によるといわれている歴史的事実を心に刻み、自重自戒してほしいものですね。「平家にあらずんば、ひとにあらず！」と栄華を極めた平家滅亡も私達日本の歴史における汚点の一つとして忘れてはいけぬ事です。

聖書には、イスラエル民族（神によって選ばれたアブラハムの子孫）は、モーセの律法（十戒）によって生活が細かいところまで規制されていたが、イエスの叱責を受けたことが記されています。形ではお掟が守られていてもその心は神に喜ばれていない状態であれば、いかなるものかということなのです。イエスは更に次のように聖書の民である御父が選んだイスラエル人達に心するように語っております。「色情を以て女を見る者は、たとえ行いで姦通の罪を犯してなくても心の中で姦通の罪を犯したことになります」と警告を与えています。「私は律法を廃止するために世に来たのではなく、完成するために来たのです」とも仰せになり、こころの刷新を求められました。

7月は、ルール、約束事、規則等を心から守り合いましょう！を目標としております。自然には自然の法則があるように、人間には神に対する守るべきお掟並びに他者に対するお掟、又自然や全ての被造物に対するお掟等を大切にすることを互いに分かち合いながら7月の日々を過ごしましょう。

### 神の十戒

- ① あなたは 私のほか神があつてはならない。
- ② あなたは 神の名をみだりに唱えてはならない。
- ③ あなたは 安息日（主日）を聖としなさい。
- ④ あなたは 父母を敬いなさい。
- ⑤ あなたは 殺してはならない。
- ⑥ あなたは 姦淫してはならない。
- ⑦ あなたは 盗みをしてはならない。
- ⑧ あなたは 隣人に関して偽証してはならない。
- ⑨ あなたは 他人の妻を欲してはならない。
- ⑩ あなたは 他人の財産を欲してはならない。

十戒は神が、人類に与えた自然法です。イエスは十戒のお掟を二つに要訳されました。

①心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神である主を愛しなさい。

②隣人を自分のように愛しなさい。

神を愛し、人を愛し、自然を愛して生きる人は、十戒を守って生きる人である。愛は完徳の結びなり！すべての人はこの愛に召されています。永遠の生命（いのち）を得るために、各位の良心が世の汚れに染まらない7月の日々でありますよう祈念いたします。

お掟を守る人は愛に生きる人、永遠の生命の拝受に相応しい人である。

神は各位の心の中に臨在し、良心という能力で物事の善し悪しを知らせてくれます。自分の良心の声に従って生きよう神は常に見守っておられます。全ては神の愛に秩序付けられているのです。

人は愛によって命を与えられ、愛によって生まれ、愛である神の世界に招かれている！

愛さない者は神を知ることが出来ず、神と一致することもできない。

神は愛だから！ <ヨハネ第一の手紙4章8節>

カトリック 古川教会  
司 祭 川 井 啓

**お知らせ**

- 7/6~7/17と7/27~8/7に誠真短大から実習生が来ます。
- 菅原理以保育士が7/18から産休に入ります。よろしくお祈りします。
- 7/10より佐々木和江保育士が入ります。よろしくお祈り致します。

